

県人会： 過去、現在そして未来



2009年3月28日(土)・午後2時から4時

パネル討論と文化公演
プログラム終了後レセプションが行われます。

入場料:大人\$9、シニア・学生\$5、博物館メンバー無料

日本人が移民として海を渡って以来、彼らがアメリカ社会に同化するにあたり、県人会は重要な役割を担ってきました。また、県人会は、日本文化や伝統を広くアメリカ国内に紹介してきました。

地元4つの県人会(鹿児島ヘリテージクラブ、ヒロケン、三重県人会、山口県人会)のメンバーが、レーン・R・ヒラバヤシ教授のモデレーターで、パネル討論を行います。若い世代にとって県人会とは何なのか、そして県人会が今後も存続していくためにはどのような変化が必要なのか、一緒に考えてみませんか？

今回のプログラムでは、在ロサンゼルス日本国総領事館の古沢洋志領事による挨拶、さらには県人会協議会奨学金受賞者による文化パフォーマンスが披露されます。

事前予約が必要です。電話またはEメールにてご予約ください。

電話:213-625-0414(内線2227番)E-mail: rsvp@janm.org

(*メールの表題には「Kenjinkai, March 28」とお書きのうえ、参加希望者全員のお名前をローマ字で明記してください。)

詳しい情報は、右記のURLをご覧ください: DiscoverNikkei.org/forum/ja/node/3210

DiscoverNikkei.org で世界の日系コミュニティに関連する資料や
インタビュー、エッセイなどご覧ください

協賛:南加県人会協議会、全米日系人博物館

協力:鹿児島県人会、広島県人会、三重県人会、山口県人会

レセプションスポンサー: Lane R. Hirabayashi, George & Sakaye Aratani Endowed Chair of Japanese American Internment, Redress, and Community, Asian American Studies Department, University of California, Los Angeles

このプログラムは、全米日系人博物館のプロジェクト『ディスカバー・ニッケイ』によって紹介されるイベントのひとつです。ディスカバー・ニッケイは日本財団からの資金援助で成り立っています。



JAPANESE AMERICAN
NATIONAL MUSEUM

369 East First Street
Los Angeles, CA 90012
Tel 213.625.0414

janm.org・janmstore.com



JAPANESE AMERICAN
NATIONAL MUSEUM

